

新潟大学の学生が健康とスポーツによる柏崎のまちづくりを研究

新潟大学で、柏崎市を題材に「健康とスポーツでまちづくり」をテーマとした授業が次のとおり行われます。これは、昨年度に市内スポーツ関係者を対象に開催した柏崎スポーツ意見交換会において、新潟大学人文社会・教育科学系准教授の村山敏夫氏を講師・コーディネーターにお迎えしたことがきっかけで行われるものです。

学生の皆さんからの、柏崎市の元気の創出に寄与する発表を期待しています



昨年度に開催した柏崎スポーツ意見交換会
（最前列中央が村山敏夫准教授）

1 授業名

健康スポーツシステム論

工学部の融合領域分野「人間支援感性科学プログラム」の授業です。プログラムでは、芸術やスポーツ、健康等について工学の立場から学ぶことができます。

2 テーマ

健康とスポーツでまちづくり（柏崎版）

3 授業日

令和元（2019）年 10 月～11 月の月曜日および木曜日の 1 限（午前 8 時 30 分～10 時）

4 対象学生

工学部およびその他の学部の学生 約 60 名

5 内容

(1) 学生の主な取組

ア 柏崎市の自然環境や体育施設の現状、各年代の市民が取り組むスポーツに関する情報収集

イ 情報収集結果を踏まえたこれからのまちづくりの検討と発表

(2) 柏崎市の授業への関わり方

ア 市長による柏崎の現状に関する講義（予定）

イ 学生の情報収集活動への支援